



Air

第 47 号

編集兼発行

 仙台市立柳生小学校
 P T A 広報委員会
 TEL 741-3270

1st プロスポーツ選手
 20人 やスポーツ関係の
 仕事がしたい。

憧れの選手は田中将大・島・銀
 次・坂本選手



2nd 研究者・学者・発明
 11人 家になりたい。

xPS細胞の研究がしたい。



3rd 幸せな生活を送り
 9人 たい。



3rd イラストレーター
 9人 ・漫画家



5th 人のためになる仕事
 7人 環境を考えたい・ボラン
 ティアをしたい。



6th 医療系の仕事
 6人



六年生の皆さんに聞きました。

7th 小学校の先生

5人 憧れている先生によ
 うに、たくさんのかを生徒に教
 えてあげたい。



7th 警察官

5人



6年生の皆さん、アンケートにご協力
 ありがとうございました。人のためになり
 たい、人を助けたいという意見が多くあり
 ました。夢を大切に、中学校に行っても羽
 ばたいてほしいと思います。頑張れ、6年
 生。卒業おめでとう！



もっと！いろんな夢
 いっぱい！

- ・幼稚園の先生 ・保育士
- ・パティシエ ・獣医師
- ・声優
- ・ピフオー→アフターを見て建築家
- ・食品会社勤務食べ物から元気をも
 らった。新しい食品を開発して元気になっ
 てもらいたい。
- ・寿司職人が寿司が大好き。寿司を世
 界に広めたい。

Runway YANASHOU・Cleared for Take Off !

学年委員会活動報告

1学年

6/7 給食試食会
11/19 親子エアロビクス



親子エアロビクス
十一月十九日、西間木由美先生を講師にお招きして一学年行事の親子エアロビが開催されました。親子で協力してやる運動などもあり、子どもたちは照れながらも張りきって体を動かしていました。(広報)



給食試食会
六月七日、一学年の学校給食試食会が開かれました。栄養教諭井幡先生の講話後、クラス毎に給食をいただきました。メニューは豊の胡麻味噌和え、おひたし・なめこ汁。子どもたちからはお肉みだいで美味しーとの声が聞こえていました。



一学年は昨年に引き続き、『親子エアロビクス』を開催いたしました。子どもたちは日頃、学校で外遊びや体育などで体を動かしていますが大人達はどうなのかドキドキワクワクでしたが、無事に怪我なく開催することが出来ました。親子のスキンシップにもなり楽しい時間をすごさせて頂きました。保護者の方々にも多数お集まり頂きましてありがとうございます。一学年委員長 佐藤 雪江

3学年

11/22
明治食育セミナー&バター作り



十一月二十二日金
第三学年行事「明治食育セミナー&バター作り体験」が行われました。朝食を食べる大切さについて講師のお話を聞いた後、生クリームからバターを作り、みんなで試食しました。(広報)

三学年学年行事は、今年も(株)明治さんから講師の先生をお招きして食育セミナーを行いました。スライドを見ながらの話やクイズもあり、朝ごはんを食べバランスの良い食事をとること、生活のリズムを整えることの大切さを楽しく学ぶ事ができました。後半は容器にクリームを入れ、振るとバターが出る体験をし、みんなで試食「甘くないけど美味しい！」と好評でした。当日は沢山の保護者の方に参加頂き、ありがとうございました。三学年委員長 佐々木可奈子

5学年

8/30
陶芸教室



五学年は今年度も「アトリエまんぼう」さんより講師をお招きし、陶芸教室を行いました。夏休み明けの暑い中、当日は多くの保護者の皆様にも参加して頂き、陶芸体験は初めてという子も多かったと思いますが、講師の分かりやすい指導のもと、それぞれの思いのこもった作品に仕上げる事ができました。(広報)

五学年は、陶芸教室を開催しました。アトリエまんぼうから四人の講師の方をお招きし、参加人数百八十九名で陶芸の楽しさを体験しました。児童はもとより父兄の方々も本当に真剣に作品作りに取り組んでいました。講師の方々の丁寧な指導のおかげで、世界にたった一つの自分の作品ができました。十一月初めに作品が届きました。ちなみにうちの子どもが作った作品は、私へのプレゼントとして大切に使っています。最後に、参加していただいた父兄の方々、役員の皆様のおかげで事故もなく楽しい一日を過ごすことができました。ありがとうございます。五学年委員長 斎藤美香

2学年

9/6
親子ドッジボール大会



何十年ぶりかのドッジボールに親の方が緊張していたのかもしれない。子どもたちの強いボールに当たったら痛いけど、本気でやるのも大人げないし迷いながら学校に向いました。始まってみると元気いっぱいの子とまたちの後ろで親はワウワウ・・・結構楽しんでいました。子どもたちの成長と自分の運動不足を痛感したひとときとなりました。(広報)

第二学年行事は、親子ドッジボール大会でした。保護者と児童混合チームでの試合でしたが、「普段見る事のない真剣な表情の子どもが見れた」「久しぶりに親子で体を動かし楽しかった」など、沢山の嬉しいご感想が寄せられました。先生方のご協力と保護者の皆様のご参加に感謝しております。一年間ありがとうございました。二学年委員長 坪田美樹

4学年

11/26
うぶこえ座講演



四学年の行事は、「うぶこえ座」の講演でした。事前に、生命の大切さについて学んでいたこともあり、子どもたちの関心も高く、素直に受け入れやすかったのでは、と思います。親からは大事だけれど伝えにくいデリケートな話を、プロから映像と劇で説明していただき、分かりやすかったです。特に、お産の劇では、新米パパ役の多奈村先生の名演技もあり、見出し「うぶこえ座」(広報)

児童の部・保護者の部の二本立てにて「男女の体の違い」から始まり、「生命の誕生」について講演をしていただきました。前日の保健体育にて、「男女の体の違い」について学習済みということもあり、これからの成長について真剣に講演を聞く児童の姿に感心しました。世代の違いで性教育が変化していること、それでも生命の大切さはかわらないこと、出産時に親がどれほど感動したかなど親子で性について話す機会を与えてもらい、大変良い機会となりました。先生方のご協力・保護者の皆様のご参加に感謝しております。四学年委員長 藤田美佳

6学年

2/18
コサージュ作り



六年生が総合の授業で学習した柳生和紙を使って、卒業式に付けるコサージュを作りました。親子で協力しあって楽しくふれあいの時間が過ごされました。普賢殿を合わせる事のない他のお子さんのお家の方とも交流できました。(広報)

私は初めて六学年委員長になり様々な行事を運営してきました。その中で私が印象に残っているのは十月十二日に行われた柳生フェスティバルと、三月十九日に行われる卒業式に向けたコサージュ作りです。柳生フェスティバルは保健委員会と共同して「お化け屋敷」を行いました。配置に苦労しましたが、当日大盛況でした。また、コサージュ作りでは三月十九日に子どもたちが映えるように、一つ一つ丁寧に作っています。任期も残りわずかとなりましたが最後まで頑張りたいたです。六学年委員長 佐藤英恵



1/17

新春を祝う会

今年も「新春を祝う会」を開催いたしました。日頃より柳生小学校とPTA活動に「ご理解と」

尽力をいただいております地域の皆様、学校ボランティアの皆様、そして教職員とPTA関係者を交えまして、柳生地域のより強い絆を深める集いとなりました。「ご参加いただきました皆様と、また柳生地域の皆様が今年も多幸な一年となることを願いながら、今年もより良いPTA活動を行ってまいりますので、更なるご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

会長 岩間正博



11/8

PTA運営委員会主催講演会 「おこづかい教育出前教室」

今年度はジブラルタ生命の板垣浩さんをお迎えして、家庭でできる「おこづかい教育」の実践方法をお話ししていただきました。板垣さんのユーモアをまじえた「お金」にまつわる話を聞くことができ、参加者同士がディスカッションする時間には、皆さん真剣に意見を交わし合い、板垣さんから「はなまる」を頂きました。親子で「お金」とどのように向き合うべきかを考えさせられる良い機会になったのではないかと思います。

研修委員長 山田頼子

11/10

第十回 仙台市PTA フェスティバル

市役所前市民広場・勾当台公園にて行われたPTAフェスティバルに、今年もパネル出展しました。



あいにくの強風でしたが、たくさんの方で賑わっていました。



11/23

柳生子どもスポーツフェスティバル

十一月二十三日(祝土)に体振さん主催によるロープジャンプ大会を行いました。今年は、五十八名の児童が参加してくれ大盛況でした。子どもたちも慣れるまで戸惑っていたりしていたのですが、あつという間に一体感が生まれ、六年生を中心に皆で作戦を練ったりして頑張っていました。

来年度も沢山の児童に参加して頂きスポーツの楽しさを味わってもらいたいと思います。

保健体育委員長 伊藤さち子



Airの由来

空気は無くしてはならないもの。PTA活動も目立たないがなくてはならない存在であることから、平成12年に命名されました。

編集後記

皆様のご協力のおかげで今年度もAirを発行することができました。1年間、広報活動にご理解をいただきまして、ありがとうございました。



教頭 駒沢健二

「地域の皆さんとともに」
学校でできること、家庭でできること、地域でできること。それぞれが完全に独立しているものではないと考えます。もちろん、一緒にできない部分もあります。しかし、ともに繋がり、実践していくことで、より大きな力になることの方がたくさんあるのではないのでしょうか。
柳生小学校は、地域の皆さんにたくさん支えられています。柳生子ども塾、防犯ボランティア巡視活動、学童農園等、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。きっと子どもたちは、この柳生の地に戻って、自分たちが学んだことを次の世代に伝えてくれることでしょう。地域を支える人材として・・・。